

やる気と感動

学校だより 1号

平成30年

4月11日(水)

= 平成30年度スタート 本年もよろしくお祈りします！ =

着任式・始業式・入学式と年度当初の大きな式が終わり、平成30年度が始まりました。校長の石川君男です。早いもので本校4年目になります。身延町下山在住で、専門教科は保健体育です。地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）を目指し、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

本校の学校経営方針、学校教育目標などはPTA総会で改めてお伝えします。（HPにも掲載します。）

毎年学校だより第1号で触れさせていただいていますが、表題の『やる気と感動』について少し説明させていただきます。その意味は、「何事にもやる気で取り組めば、気づき・考え・行動が生まれる。それが成功につながり感動となる。たとえ失敗してもやる気さえあれば、新たな気づき・考え・行動が生まれ成功につながる。」さらに「感動が新たなやる気を産む。」この繰り返しで「心」がたくましくなり、心身と学力が成長・向上していく。」という考えから前校長より引き継いだものです。「やる気があってこそその感動」であり、「感動あつてのやる気」です。学校という集団の中で得られる感動、仲間と共に味わえる感動は、人としての成長の大きな糧となり、人生の宝物になっていくと思います。そんな宝物・感動を多く味わえ、一人一人の生徒と教職員が共に成長していける南部中学校を創っていきたいと考え、この標題を受け継いでいます。

平成30年度は、全校生徒179名、常勤の教職員23名、非常勤も含めると30名の教職員で南部中学校の教育活動を推進して参ります。「チーム南部中」として、心と力を合わせ一年間頑張ってお祈りしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。（学校経営方針や学校運営組織はPTA総会の折にお伝えします。）



決意を示し合えた入学式

6日(金)に挙行された第8回入学式。新入生、在校生、教職員がそれぞれの立場で、決意を示すことができました。新入生はぶっつけ本番状態の中、きちんとした礼法、態度で臨むことができました。また、望月天斗さんの誓いの言葉は、内容も発表の態度もとても立派でした。在校生の合唱も休み明けとは思えないほどよく声が出ていて、1年生を歓迎するのにふさわしい合唱でした。校歌斉唱でたくさんの生徒が体を動かし、とても良い表情で歌っていた姿は感動すら覚えました。式場の片付けは45分間の時間設定でしたが、なんと13分程度で全て完了しました。平成30年度の南部中学校が素晴らしいスターをきれた一日となりました。

<今後の予定>

- 4月15日(日) たけのこ祭り(吹奏楽部出演)
- 17日(火) 全国学力学習状況調査(3年)、県学力把握調査(2年)、ふるさと探訪(1年)
PTA本部役員会・専門部会・評議員会
- 19日(木) 峡南地区選手権大会1日目(給食なし) *詳細は部ごとに連絡
- 20日(金) 峡南地区選手権大会予備日(給食なし)
- 21日(土) 峡南地区選手権大会2日目
- 24日(火) 修学旅行(3年~27日) 県内めぐり(2年~25日)
- 27日(金) 1年生おめでとうテスト

*修学旅行の日程を変更したため、昨年度までと違い少し落ち着いたスタートが切れます。しかし、この3週間は生徒にとっても極めてハードな期間であることは変わりません。体調面・精神面の管理、ケアにご家庭でもご協力ください。また何かありましたらできるだけ早めに、担任、顧問等へご相談ください。